#### 2024 年度 授業計画(シラバス)

	2 22 2 2 2 2							
学 科	視能訓練士学科	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習			
科目名	医療事務総論演習 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1)			
対象学年	2年生	学期及び曜時限	前期 金曜4限	教室名	ハイテクPCルーム			
担当教員	能美 智子							
急性期病院にて約7年間入院業務を担当。その後大学病院、急性期病院にて入院・外来レセプトの点検業務やコンサルタント業務を20年以上行う。また派遣社員に向けた教育担当に携わる。 医療秘書教育全国協議会では約20年検定委員に携わる。 建帛社、つちや書店より医事コンピュータ検定の書籍を執筆。滋慶教育出版からは基本カルテ例題集、応用カルテ例題集を執筆。 診療情報管理士学会、医療秘書学会会員。 診療情報管理士、診療報酬請求事務能力認定試験、医療情報技師、がん登録実務初級者認定試験取得								

# 《授業科目における学習内容》

- 診療報酬に影響する診療行為を覚えて、患者様に説明することができる。
   カルテに記載されている医療用語を理解することができる。
   レセプトコンピュータを使って医療費を計算することができる。

- 4. 基本レベルに相当する検定試験に合格する。

### 《成績評価の方法と基準》

- 1. 定期テスト(80%)
- 2. 予習課題の提出(20%)

### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

基本カルテ例題集(滋慶出版)

# 《授業外における学習方法》

- 1. 指定された予習課題を次の授業までに行ってくる。
- 2. 次の授業までに演習内容を読んでくる。 3. 復習として小テストに出題される内容を暗記してくる。

## 《履修に当たっての留意点》

- 1. 毎回、授業の最初に小テストを行います。前回学んだ内容を覚えてきてください。 2. レジュメを綴じるためのA5バインダーとインデックスを使います。(1回目の授業で説明します)

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	<ul><li>・予習復習の進め方を理解する。</li><li>・レセプトコンピュータの操作方法をマスターする。</li></ul>	基本カルテ例題集	【予習】シラバスを読んでくる
	各コマに おける 授業予定	1. 予習、復習の進め方の説明 2. レジュメの使い方(資料として通年使用します) 3. 新患登録、病名登録の演習	金年ガルノ 例超集(全般)	【復習】小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	・カルテの見方を理解する。 ・初診料と再診料の医療費上の違いを理解する。	甘土山。二四昭年 (1	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
	各コマに おける 授業予定	<ol> <li>小テスト(病名の難読漢字)</li> <li>初診料、再診料の見分け方</li> <li>レセコンを使って、初診料・再診料を計算する</li> </ol>	基本カルテ例題集(1 ~10)	
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	・初診料・再診料の時間外加算について理解する ・再診料の外来管理加算について説明できる	基本カルテ例題集(1	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
	各コマに おける 授業予定	1. 小テスト(初診、再診を見分ける) 2. 時間外加算を計上できる時間帯と曜日について説明する。 3. 時間外に受診した患者のカルテを計算する	基本ガル7 例題集(1~10)	
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	・投薬料について内服・頓服・外用を区別できる。 ・投薬をコンピュータに登録する場合の区分番号を覚える。	# - 1 , - BUE # /a	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
	各コマに おける 授業予定	<ol> <li>小テスト(時間外加算について時間帯の正解を答える)</li> <li>投薬に使われる略語を覚える。</li> <li>投薬を計算する上で決められた区分番号を覚える。</li> <li>投薬の演習問題を使って医療費を計算する</li> </ol>	基本カルテ例題集(1 ~2)	
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	* ・特定疾患処方とはどんな病気が対象か説明できる		【予習】次の症例を読む。
	各コマに おける 授業予定	1. 小テスト(投薬の略語) 2. 麻毒加算の説明 3. 特定疾患処方管理加算の説明 4. 投薬料に加算のある演習問題を使って医療費を計算する	基本カルテ例題集(3 ~4)	【復習】ノート整理。小テスト対策

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	授業を 通じて目標 各コマナラン お業予定	・注射料について筋肉注射・静脈注射を区別できる。 ・注射をコンピュータに登録する場合の区分番号を覚える。  1. 小テスト(特定疾患処方管理加算の対象病名)  2. 注射に使われる略語を覚える。  3. 注射を計算する上で決められた区分番号を覚える。  4. 注射の演習問題を使って医療費を計算する	基本カルテ例題集(5 ~6)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
第 7 回	授業を 通じての標 各コマに お業予定	<ul> <li>・点滴注射の手技料の違いについて説明できる。</li> <li>・点滴注射について医療費の計算ができる。</li> <li>1. 小テスト(注射の略語)</li> <li>2. 点滴手技料について1日量の違いを覚える</li> <li>3. 点滴の演習問題を使って医療費を計算する</li> </ul>	基本カルテ例題集(7 ~8)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。中間テスト対策
第 8 回	授業を 通じ達 日標 各コマト お業 予定	2. 解答と解説		【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
第 9 回	授業を 通じす 国達 日標 各コマトる お業予定	・処置について医療用語を覚える     ・創傷処置や熱傷処置の面積について説明できる。		【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
第 10 回	授業を 通じての 到達目標 各コマに おける 授業予定	<ul> <li>・処置の時間外加算について説明できる。</li> <li>・消炎鎮痛等処置の計算ができる(病院・診療所の違い)</li> <li>1. 小テスト(処置料の計算)</li> <li>2. 消炎鎮痛等処置と外来管理加算の演習問題 (病院と診療所とでの医療費の違い)</li> </ul>	- 基本カルテ例題集(1 1~12)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
第 11 回	授業を 通じての 到達目標 各コマに おける 授業予定	・手術料について検索方法を覚える ・手術の時間外加算について説明できる 1. 小テスト(処置料の時間外の計算) 2. 怪我の縫合について(創傷処理)の説明 3. 手術の演習問題を使って医療費を計算する	基本カルテ例題集(1 3~14)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
第 12 回	おける	・検体検査と生体検査の違いを説明できる ・尿検査の項目を覚える 1. 小テスト(手術料について) 2. 検体検査と生体検査の検索方法を覚える 3. 尿検査の演習問題を使って医療費を計算する	- 基本カルテ例題集(1 5)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
第 13 回		・血液学的検査、生化学的検査の項目を覚える ・検体検査判断料について説明できる  1. 小テスト(尿検査の用語) 2. 血液学的検査の略語を覚える 3. 生化学的検査の略語を覚える 4. 検査の演習問題を使って医療費を計算する	- 基本カルテ例題集(1 6)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
第 14 回	授業を 通じての 到達目標 各コマける お業予定	・免疫学的検査の項目を覚える ・微生物学的検査の項目を覚える 1. 小テスト(血液学、生化学の用語) 2. 免疫学的検査の略語を覚える 3. 微生物学的検査の略語を覚える 4. 検査の演習問題を使って医療費を計算する	基本カルテ例題集(1 7)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理。 小テスト対策
第 15 回	授業を 通じての標 各コマに おける 授業予定	前期のまとめ授業(初診〜検体検査)を使って医療費を計算できる。  1. 小テスト(免疫学、微生物学の用語)  2. 演習問題(基本レベル)  3. 演習問題(応用レベル)	- 基本カルテ例題集(1 ~17)	【予習】演習問題を行うために今までの略語を覚えてくる 【復習】演習問題で間違った部分を修正する